

西平畑公園の

イメージソング決定!

問 政策推進課 経営戦略係

☎(83)1222

松田町出身で南米ポリビアのfolkloreレーグループ「ロス・カルカス」のチャランゴ奏者である^{ししど}穴戸誠さんが作曲を担当、音楽グループ「黄金の手」のボーカルである^{レイナ}Reinaさんが作詞し歌い上げている穴戸誠×黄金の手コラボレーション楽曲「歌おうメロディー」。

この曲が、西平畑公園のイメージとぴったりであることから、この度、公園のイメージソングとすることとなりました！

この曲を聴いて、「松田町のこと」、「西平畑公園のこと」を知っていただいたり、懐かしく思い出したり、もっと好きになっただけだったらうれしいです。



黄金の手

福島県出身のReinaさん(左)と東京都出身のジャック・伝ヨールさん(右)の2人ユニット。Reinaさんは、ボーカルと作詞を担当し、1stアルバムに収録されている曲では、Reinaさんが実際に見た夢をそのまま歌詞にしている。ジャック・伝ヨールさんは、ギターと作曲を担当。「伝説のダイバー」ジャック・マイヨールからインスピレーションを受け、この特徴的な名前に。

穴戸誠さん

松田町出身。8歳のときに訪れたカルカスの公演をきっかけに、その音楽に魅了される。20歳でポリビアに渡り、現地の方と音楽活動を行いながら技術を磨き、23歳のときに「ロス・カルカス」の入団テストに見事合格し、チャランゴ奏者として活動を開始。近年は、ソロ活動にも力を入れ、ソロアルバムも発表。作曲、編曲者としても活動し、音楽家としての幅を広げている。

プロモーションビデオは、
町公式サイトや西平畑公園ハーブ館で見ることができます

ぜひご覧ください!



歌おうメロディー

この作品は、folklore調の激しい曲ではなく、メロディーは親しみやすい日本的な優しさを持つ曲。チャランゴに乗って澄んだ透明感のある歌声で歌い上げられた楽曲は、西平畑公園の代名詞である美しい河津桜にマッチするロマンティックで優雅なものとなっています。



「歌おうメロディー」
YouTube



町公式サイト